

## 高知県産業振興計画フォローアップ委員会 第2回連携テーマ部会 まとめ

日時:平成22年12月24日(金)9:00~12:00

場所:職員能力開発センター 3階

議事:

### 【1】前回の振り返り、部会員からの意見への対応状況

連携テーマ部会第1回での説明内容を簡潔に振り返った後に、主な部会員の意見についての対応状況、前回の部会から進捗した新しい状況、予算要求中の関連する主な事業について、担当部より説明し、意見交換。

#### <主な意見>

##### (1)年齢・段階に応じた産業の基礎人材づくりについて

- ・3月決算の企業は3月が多忙なので、インターンシップを受け入れるのは厳しい。8月夏休みに2年生を受け入れるのは大歓迎。
- ・受け入れられやすい環境を作ってもらえれば、協力する。
- ・今は人材確保のチャンスだと思うが、いい人材は早く就職先が決まっており、必要な人材が採れない。
- ・介護は目の前で必ず雇用の需要が見える部門だが、かなり待遇が悪いので、改善の必要がある。また、仕事の内容を保護者、児童、生徒に浸透させる必要がある。
- ・中山間に介護施設を作る計画があるか。あれば若者の雇用の場になる。
- ・居宅サービスは効率が悪く事業者の参入が少ない。

##### (2)地域産業を創造、リードする人材育成

- ・食の大商談会の懇親会でのバイヤーからのコメントとして、
  - ・来てびっくりした。こんな数の商品を開発しているとは知らなかった。
  - ・目に見える、耳に聞こえる形での情報発信が必要、等があったので紹介しておく。
- ・同じく出展者のコメントとしては、
  - ・業界で商談会をやっても来てくれなかった。主催者がはっきりしているので、商談率が高い。
  - ・同じような商品が多い中、バイヤーさんが目を向けるのはパッケージのデザインが良いもの、等があった。
- ・情報の取り扱い方を教える教育にもっと力をいれるべき。
- ・情報収集、発信するスキルが低い。

##### (3)産業の担い手の確保に向けた仕組み

- ・林業就業の環境変化をもっとPRすべきであると感じている。
- ・高校生が授業の中で林業の現場を見る機会を増やしてほしい。

- ・地域の空き家は不十分な施設が多い。県で住宅を構えられないか。

#### (4)UJI ターン、就業相談

- ・教育の質のチェックが必要。自分を変えるという意識を早くから持たせるような教育が必要なのではないか。
- ・常に変わる世の中に対応できる人材をお金をかけて引っ張ってくるような取り組みも必要なのでは。

#### 【2】生涯学習フォーラムの提言、産学官連携の強化について

生涯学習フォーラムにおける「高等教育機関の果たすべき役割」の提言を契機に、人材育成をさらに深化させるため、産学官連携強化の一環として、人材育成を位置づけることについて報告し、承認を得た。